

亡くなった祖父母の家賃の不当請求や住宅追い出しのための「アンケート調査」を許すな

やおし あくとくべんごし おど ま ぜんこくすいえいどうめい そうだん
八尾市・悪徳弁護士のウソと脅しに負けず、まず全国水平同盟に相談しよう

12・13こんだん会

12月13日(土)ひる2時 西郡第3集会所



11・30植木団地現地闘争の先頭で闘った8家族と全国水平同盟

8家族を先頭に、この腐りきった世の中をかえよう

今、アベノミクスが破綻し、恐慌のなかの恐慌へ突入しようとしています。大量首切り・解雇、倒産・貧困と、「7・1」にはじまる改憲・集団的自衛権・戦争攻撃が進んでいます。労働者階級人民は決してこれを見過ごさず、耐え難い怒りを爆発させ、行動と決起、団結を求め、国鉄闘争を軸に職場・地域で闘いに立ち上がっています。絶対反対の団結があれば闘える、生きられる。世の中を根本的に作り直し、全てを奪い返そう。いま、その時が来ています。7・1情勢下で、300人の公安警察が襲いかかってきた強制執行攻撃を打ち返した西郡住宅闘争の勝利から、全国水平同盟高槻支部、植木団地労働組合の結成、1・30の高槻市による追い出し攻撃を打ち破って進む闘いの前進は、身をもって全国の労働者・人民に展望を示し勇気づけています。

道を進もう。団結一丸、この

架空の最高家賃を子や孫に請求する国・八尾市を絶対許さない！まず全国水平同盟に相談しよう

「あなたは『保証人』だから、あるいは『相続人』だから滞納家賃を払え」と言う悪徳弁護士を使った取り立てにムラの怒りが爆発しています。すでに時効になっていたり、8家族と同じ「架空の最高家賃」を相続人である子や孫に払えと言ったものばかりです。全国水平同盟に報告、相談、怒りを集中しましょう。

家を失えば生きていけないと母子が心中未遂。こんなことは絶対繰り返させない！謝れ！償え！すべてを奪い返す！8家族は国賠闘争に決起！

千葉県銚子市の県営住宅で住宅明け渡し強制執行の当日、「家を失えば生きていけない」と母親が無理心中を決意し、中二の娘を殺害。強制執行にきた執行官が発見（9月24日）と言う悲惨な事件が報道されています。「私たちの怒りと結びついていたら」と思いました。本当にくやしい思いです！個々人の責任にされ、生活、団結をも破壊し、生きること出来ないこの世の中をひっくり返したい！そんな思いで住宅闘争、生きさせるの闘いを全国の学生、青年、労働者の怒りと共に、国賠闘争へ決起し、勝利へと前進することを私は決意しました。このまま終わらすことはできない。全てを奪い返すまで闘いぬく」（11・30集会での佃青年部長の発言）



全国水平同盟西郡支部
八尾北医療センター労組
関西合同労組大阪東部支部

これを思うとき、7月31日、いきなり公安警察200人で西郡に押し入り強制執行を通告、益を挟んだ真夏の炎天下の19日間で、現に住んでいる住宅を家財道具全てを撤去して出ていけとは、「死ね！」という攻撃でした。だが8家族を先頭に八尾北・西郡の団結の力で打ち返し、8家族は全員西郡に踏み止まり「闘いはこれから。前へ！前へ！」と意気揚々闘っています。応能応益家賃制度に反対していることをもって、現にいま住んでいる住宅を追い出した国・八尾市・裁判所・国家権力を絶対に許せません。あやまれ！つくなえ！すべてを返せ！

11月30日 植木団地 追い出し絶対反対のろしあがる

「植木団地 追い出し絶対反対！安倍を倒せ！全国総決起集会」が、高槻市が明け渡し期限と通告してきた11月30日、植木団地に、全国から290名が結集してかちとられた。

高槻市富田園芸協同組合、植木団地労働組合、全国水平同盟高槻支部の「3本の矢」の先頭に立つ植木団地労働組合の労働者全員が登壇し、「高槻市や解放同盟

植木団地の労働者が生まれ育った富寿栄住宅をデモ。手が振られ住民がデモに合流



「きょうはわれわれの生まれ育った地元（富寿栄住宅・高槻市富田の解放住宅）にデモ行進にいらして闘う、ここで生活したいので勝ちぬきたい」と力強い決意表明を行った。続いて全国水平同盟本部、国賠訴訟に決起する西郡8家族、全水同盟杉並支部、

8家族は、敢然と全国の労働者の怒りの先頭に立って国を相手に国賠闘争に決起します。

更地化 西郡廃村のための戸別訪問アンケート調査を許さないぞ

今、八尾市住宅整備課が、「お住まいに関するアンケート調査」と称して、14・15・16棟を戸別訪問をして「33棟に移りませんか？ 家賃は3倍になります」と言って回っては、「私は出ていられない」と撃退されています。住宅追い出し、更地化のための住み替え攻撃の「第二グループ」（12・13、14、16、17・18棟）への踏み込みです。絶対

などの敵対・切り崩しの中で闘っている

「きょうはわれわれの生まれ育った地元（富寿栄住宅・高槻市富田の解放住宅）にデモ行進にいらして闘う、ここで生活したいので勝ちぬきたい」と力強い決意表明を行った。続いて全国水平同盟本部、国賠訴訟に決起する西郡8家族、全水同盟杉並支部、

対許せません。更地化のための強制執行を打ち返し勝利した8家族、全国水平同盟の闘いは、西郡みんなの闘いです。一緒に闘いましょう。

また「これからの団地・住まいについての聞き取り調査」。「新しく生活するならば、どのような住まいがよいですか。（見守りなどの支援付き住宅、単身者共同生活型住宅など）」

調査は、西郡まちづくり協議会の協力のもと、近畿大学建築学部地域マネジメント研究室の学生がうかがいます。「お答えいただいた方には粗品をご用意しております」と言うチラシが撒かれています。これは全くもって

水平同盟高槻支部建設へ、ともに闘おう！

更地化・住宅追い出しと一体のサービスタイプ高年齢者専用住宅、単身者共同生活型住宅などへの、地区協や近畿大学資本が結託した入居勧誘、営業活動です。アンケートを拒否しよう。

12・13こんだん会に集まろう。

戦争と民営化、首きり、総非正規職化の安倍の政治を断ち切ろう

円安、株高で、1%の金持や巨大企業がもうかれれば、景気が回復し、みんなの生活がよくなるだと、ふざけるな。アベノミクスは大ウソだ。2千万労働者、青年労働者が低賃金、長時間労働、過労死寸前の非正規職に突き落とされています。実質賃金は16ヶ月連続減少。安倍は100万人の雇用が増えたと言うが、非正規職が167万人増え、正規職が22万人減った。しかも100万人のうち7割がアベノミクスで年金や介護、医療などの生活を破壊された65歳以上の高齢者です。労働者の怒りに取り囲まれ打倒された安倍は、「アベノミクスの是非を問う。この道しかない」と開き直り、半分の票が死票になる小選挙区制を悪用し、解散・総選挙で延命しようとしています。現にものを作り社会を動かしているのは労働者です。新しい労働者の党を作り、大失業と貧困、戦争の安倍政治を断ち切り、労働者が主人公の社会を作ろう。